

都市再生整備計画 事後評価シート  
湊酒田中心市街地地区(第3期)

令和8年3月  
山形県酒田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山形県	市町村名	酒田市		地区名	湊酒田中心市街地地区(第3期)			面積	246.6ha		
交付期間	令和2年度～令和6年度	事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	3169.0百万円	国費率	0.5				
1)事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	①【地域生活基盤施設】情報板 ②【誘導施設／教育文化施設】図書館									
		提案事業	③【地域創造支援事業】魅力ある図書館づくり事業 ④【事業活用調査】歩行者通行量等調査事業									
	当初計画から削除した事業	基幹事業										
		提案事業										
新たに追加した事業	基幹事業	⑤【地域生活基盤施設】駐車場 ⑥【地域生活基盤施設】自転車駐車場 ⑦【地域生活基盤施設】酒田駅前広場整備事業 ⑧【高質空間形成施設】酒田駅前広場整備事業										
	提案事業	⑨【地域創造支援事業】既存校舎等解体事業 ⑩【地域創造支援事業】文化資料館(仮称)整備事業 ⑪【地域創造支援事業】酒田市新築住宅総合支援事業										
交付期間の変更	当初	令和2年度～令和4年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
	変更	令和2年度～令和6年度		影響なし								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	歩行者・自転車通行量(平日)	人/日	2,366 H30	2,779 R6		2,758	△	あり	●	小売店舗や飲食店の閉店等の影響で中町の通行量は微減となったものの、再開発事業や民間商業施設のオープンにより駅前や大通りの通行量は増加しており、今後も継続して増加が見込まれる。	令和8年5月
	指標2	中心市街地の土地価格の維持	円/㎡	49,550 H29	49,550 R6		48,100	△	あり	●	再開発事業の完成により駅前の地価は上昇に転じているものの、大型商業施設の閉店等で中町の地価は下落を続けていることから、2地点の平均では減少となり、目標達成には至らなかった。	令和8年10月
	指標3								あり			
	指標4								あり			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	酒田駅周辺バス停で乗車した人数	人	16,319 H30			26,244				酒田駅前交流拠点施設ミライニのバスベイ整備及びバス停の集約により公共交通の利便性が向上したため、乗車人数が増加した。	—
	その他の数値指標2	中町周辺バス停で乗車した人数	人	28,135 H30			6,371				中町周辺における小売店舗や大型商業施設の閉店等により、来街者が減少したと思われる。	令和8年5月
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>酒田駅前交流拠点施設ミライニのオープンにより乗客数の高いイベントが多数実施され、駅前の活性化につながっている。</li> <li>中心市街地でエリアマネジメントに取り組む団体が都市再生推進法人に指定されるなど、官民連携によるまちづくりが進んでいる。</li> </ul>											
5)実施過程の評価	実施内容										実施状況	今後の対応方針等
	モニタリング	毎年度の調査により目標指標等効果発現状況を把握し、都市再生整備計画の事業の追加など、都度計画に反映した。								都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	今後も目標指標の達成状況等の調査を継続する。
	官民連携による取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存校舎等解体事業に関するものとして、跡地整備に向けた住民説明会や関係団体での講演、パブリックコメントを実施した。</li> <li>山居倉庫整備事業に関するものとして、保存・活用に関する意見を共有するための市民ワークショップを実施した。</li> </ul>								都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>跡地活用として整備が完了した民間商業施設について、運営事業者と連携しながら官民連携でエリア活性化に取り組んでいく。</li> <li>今後も市民意見を取り入れながら、山居倉庫の利活用及びエリアの活性化について検討を行っていく。</li> </ul>
	持続的なまちづくり体制の構築	酒田駅前地区に関係する民間企業等が参画する協議会を設置した。								都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	今後も協議会と連携し、駅前地区や中心市街地の活性化に資する事業を推進していく。
										都市再生整備計画に記載し、実施できなかった	●	

